

ゆ あ は

令和6年5月20日発行
140号



「桜満開～陽気に誘われて記念撮影をしました～」

● 清水友愛の里から

～節分レク～

2月3日(土)、節分レクを行いました。活動の創作活動中に作成した鬼のヘアバンドを装着し、みなさん鬼の登場を待っています。鬼役の職員は迫力のあるBGMで登場しようと考えていましたが、例年泣き出してしまう方もいるため、陽気なBGMに変更！鬼は外♪福はうち♪と音楽が流れるとみなさん楽しそうな様子で紅白ボールを鬼に目掛けて投げています。今年は泣き出す利用者もゼロ人となりました。無事に鬼退治が終わった後は、金棒クッキーを飲食しました。



～作業グループ慰労会～

3月22日(金)、作業グループ慰労会を行いました。利用者の方からリクエストが多かったピザセットをテイクアウトし、さばーとステーション内で飲食しました。一人分のピザとチキン、ポテトはコンパクトに見えましたが、こってりなようで一口一口食べ進めると「結構おなか一杯になるね」との声が聞かれました。しかし、若い利用者の方は胃腸も若いようでペロッと食べ終わっていました。食事を食べ終えた後はカラオケを行い、大盛り上がりでした。体調不良で不参加となった方が数名おり、人数が少ない中での実施となりましたが、今年もみんなで力を合わせて美味しい椎茸を作っていきたいと思います。



～家政班慰労会～

3月25日(月)、家政班慰労会を行いました。作業グループと同じく、テイクアウトした食事をさぼーとステーション内で飲食し、カラオケを楽しみました。カツサンドやグラタン、スパゲティー、カツカレーなどそれぞれが好きなメニューを注文し、「美味しい！」と話しながら食べていました。カラオケでは皆さん我先にとデンモクへ入力し、好きな歌を何曲も歌っていました。他の方の歌を聴きながらケーキも飲食し、慰労会は終了時間となりましたが「歌い足りないよー」「歌っていいかい？」とみんなの笑いを誘いながら名残惜しい様子の方もいました。



憩いの丘から

～節分レク～

2月2日(金)、1日早い節分を行いました。活動時間に手作りのお面を作成して、お面を被りながら、節分に因んだゲームを楽しみました。ゲームの後は、鬼の金棒に因んだロールケーキやジュースを飲食して楽しい時間を過ごしました。



～慰労会～

3月26日(火)、憩いの丘の慰労会を行いました。生産活動班は、午前は通常の作業を行い、午後からは、ジュースやお菓子を飲食しながら、カラオケ等を行い、1年の労を労いました。来年も頑張ろうとの声が聞かれていました。高齢者支援班も、午後からおやつ等を飲食しながら、今年は旅行に行きたい、次の行事は何をするの?などの声がたくさん聞かれていました。



～製パン慰労会～

2月17日(土)に慰労会を実施しています。『伊達そば打ち愛好会』の方々を講師に迎えて、『そば打ち体験』を行いました。今回で3回目ということもあり、そば粉と水を混ぜる作業から積極的に参加していました。どの工程も手つきが慣れてきており、生地伸ばし方や大きな包丁でカットする作業は難しいのですが、コツを掴んだ人もいて、とても上手に作ることができました。自分達で打ったそばをその場で食べるのは格別で、皆さん嬉しそうに食べていました。



～緑化班慰労会～

3月7日(火)に慰労会を実施しています。緑化休憩所でテイクアウト商品を購入し、会食を行っています。食事はボリュームもあり皆さんとても満足していました。皆さんが好きなビンゴゲームを行い、景品を交換するなど楽しんでいました。また、お菓子をみんなで分けるなど、和やかな雰囲気でした。



いちばんぽしから

～慰労会～

3月14日(木)、慰労会をわかさいも本舗 洞爺湖本店 仙堂庵にて行いました。外食はレストラン コッタで行って以来となり、嬉しそうに食事をしています。メニューは牛すき焼き鍋御膳です。焼き上がるまでは、皆さんそわそわしながら待っていました。焼き上がると笑顔を見せながらおいしそうに食べています。利用者さんは、お互いに「頑張ったね」と言いながら労をねぎらっていました。食事後は、洞爺湖の散策を行い、楽しいひと時を過ごしました。「また来年度も頑張ろう」と言いながら終了となりました。今年度は久々に収益も上がりそうです。



ふれんどから

～永年勤続者表彰式に参加して～

3月24日(日)、伊達市ローヤルホテルにて、西胆振心身障がい者職親会による、勤続20年の表彰式がありました。あぶた福祉会関係では株式会社ホッコー建設運輸に就職している、木村和矢さん・佐藤貴博さん・高橋勝利さんの3名が表彰されています。式典の間は緊張した顔つきでしたが、会食が終わるころにはリラックスした表情になっていました。仕事内容として、町内のゴミの収集を行っています。雨や雪の日、日差しの強い日もあり大変な日が多いと思います。これからも体力の続く限り、ケガの無いように頑張りたいです。





■ 永年勤続表彰

4月1日にあぶた福社会夏目理事長から永年勤続者への表彰が行われました。長きに渡りありがとうございました。右側から小高美幸さん、上田孝裕さん。今後のご活躍にも期待しております。

くにえだ だいち
國枝 大地さん

■ 新利用者紹介

パンを作る仕事がしたくてあすなろに入りました。あすなろを利用することができたので、楽しくみんなと一緒に美味しいパンを作りたいです。



原田 一也 (清水友愛の里 2月1日付)

■ 新職員紹介

2月1日より、清水友愛の里に入職することになりました。これまでは認知症の治療棟で勤務しており、障がい者施設での勤務は初めてです。不安やわからないことが多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、皆様にご指導いただきながら、たくさんのことを勉強して、1日も早く仕事に慣れるよう頑張っていきたいと思います。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

高島 あやか (デイセンターいちばんぼし 2月1日付)

2月1日からデイセンターいちばんぼしに配属になりました高島あやかと申します。以前の職場では障がい者支援施設の生活介護班の支援員として勤務していました。まだ社会人としても未熟者ですが、これから日々の業務の中でいろいろなことを勉強させていただきながら、利用者様が楽しく、やりがいをもって働けるように支援員として頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。



地域食堂がオープンしました

4月1日、さぽーとステーションゆうあい内の地域食堂「A・Table」(ア・ターブル)がオープンいたしました。フランス語で「さあ、いただきましょう」の意です。地域食堂「ア・ターブル」は、高齢者や子どもたち、障がい者を含む地域住民がふれあうことができる交流・つながりの場として、開設するものです。多くの皆様のご利用をおまちしています。

- ・営業時間 月～金曜日(祝日を除く)
- ・営業時間 11:00～13:30
- ・お昼のメニューは、日替わりで次のとおり曜日ごとに種類を定め一品のみのメニューです。内容はおまかせとなります。

- ※ 月曜日～どんぶりの日(例:麻婆茄子丼、中華スープ付など)
- ※ 火曜日～パンの日(例:えびマヨドック、サラダ、スープ付など)
- ※ 水曜日～カレーの日(例:ビーフカレー、サラダ付など)
- ※ 木曜日～めんの日(例:エビ天そば、味噌ラーメンなど)
- ※ 金曜日～変わりごはんの日(例:酢豚定食、ルースー飯、みそ汁付シーフードピラフ、サラダ、スープ付など)



お問い合わせ
0142-82-8587

※都合により、変更することがあります。

● 寄付金・寄付物品 令和6年1月から3月まで ●

1月度【寄付物品】

中井憲太様	伊達市
田中浩幸様	登別市
吉田勅様	登別市
安藤實様	室蘭市
川勝純治様	室蘭市
中森静子様	室蘭市

幸村皓太郎様	室蘭市
ホッコー建設運輸株式会社様	洞爺湖町

1月度【寄付金】

山本次郎様	豊浦町
-------	-----

善意のご寄付
ありがとうございました

編集後記

今年のゴールデンウィークは天候に恵まれた数日となりました。帰省の迎えに来られた際、沢山の保護者様とお話が出来たこと、利用者の方々も笑顔で帰られた姿を見て、嬉しく思います。帰省が難しかった利用者の方々についても施設近郊の観光地へ出かけ、桜を見たり、軽食を食べるなどして過ごしました。町内の国道や駅前の花壇は緑化事業部の方々が植え付け、整備をした花々で彩られており、楽しく、活気が溢れる夏が待ち遠しく感じます。日々の活動や余暇、行事などでどんなことをしようかと今から考えています。

さて、さぽーとステーション内の地域食堂、ア・ターブルも一般開放開始となりました。ア・ターブルでお客様の対応をしている利用者の方も初めのうちは「緊張する」などの話がありましたが、今ではすっかり慣れたようです。曜日に合わせたメニューを提供しており、今後は敷地内で利用者の方が栽培した新鮮な野菜も活用していく予定です。是非、お近くへお越しの際はご賞味ください。お待ちしております。

(W・C)